

名古屋大学大学院医学系研究科（総合保健学専攻）における
研究指導計画に係る申合せ

名古屋大学大学院医学系研究科（総合保健学専攻）の学生に対して、名古屋大学大学院通則第18条の2第1項に基づく研究指導の方法及び内容並びに1年間の研究指導の計画を明示するために作成する研究指導計画書（以下、「指導計画書」という。）について、次のとおり定める。2019年度以前入学の大学院生についても、本申合せを準用する。

1. 指導計画書は、別紙様式のとおりとする。
2. 研究科での研究活動を主として指導する教員（以下、「指導教員」という。）は、原則として各年度の4月末日（1年生の場合は5月末日）までに、当該年度の研究指導計画について、指導する大学院学生（以下、「学生」という。）ごとに指導計画書を作成する。
3. 指導教員は、指導計画書を以下の手順で作成する。
 - 一 指導教員は、学生と十分な打合せ等を行い、指導計画書を作成する。
 - 二 指導教員は、作成した指導計画書を学生と共有するとともに、研究科の指定する期日までに事務室に提出する。
4. 事務室は、提出された指導計画書を取りまとめ、統括専攻長に報告する。
5. 指導教員は、研究の進捗状況等に応じ、また研究科、専攻、コース、副指導教員等の助言に基づき、学生との十分な打合せ等を経て、指導計画の変更を伴う指導をした場合には、その履歴を指導計画書に残すこととする。

研究指導計画書作成の実施方法

(将来的に全学で NUCT を用いる処理方法が導入されるまでの保健学科での実施方法)

1) 研究指導計画書様式の配付

保健学 HP 内の博士前期・後期課程の履修・論文関係等書類のページに様式を掲載し、学生が(教員も)随時、様式をダウンロードして用いる。

また、学生と教員が閲覧できるように申合せも同ページに掲載する。

2) 研究指導計画書の作成

学生が様式をダウンロードし、指導教員の欄まで入力する。学生は、作成期限までに研究指導計画書が作成できるように、余裕をもって指導教員に提出し、研究指導計画書の作成を依頼する。学生には学生掲示板等で周知する。

1年生の指導教員は、学習計画書(提出期限:4月第4金曜日)の内容も踏まえたうえで、学生と打合せを行い、研究指導計画書を作成する。

指導教員が複数いる場合は、全ての指導教員が研究指導計画書の確認を行う。

3) 研究指導計画書の提出方法

指定する期日(1年生は5月末、2年生以上は4月末)までに、指導教員は作成した研究指導計画書を、学生に配付するとともに、次の方法で教務学生係にも提出する。

Teams 上に「研究指導計画書(〇〇年度)」チームを設け、講師以上の教員をメンバーに登録し、指導教員は提出ファイル(excel)のファイル名を「学生番号(数字9桁)+学生氏名」とし、同チーム内の「ファイル」にアップロードする。研究指導計画書を修正および変更する際は、同チーム上で差し替える。翌年に進級した場合、前年の研究指導計画書をチーム内で参照することも可能。

4) 年度途中の復学者

復学年度に研究指導計画書を作成していない場合は、1)~3)の方法で復学月の月末までに作成し、提出する。